

空芯菜日記 2015



6月26日

3年5組の生徒が空芯菜のフロートを作りました。新任の先生も一緒に参加してくれました。



6月26日

放課後、バスケットボール部のみなんで大江川に放流しました。



6月29日

上に動物除けの網を設置しました。今年は丈夫なネットです。



7月2日

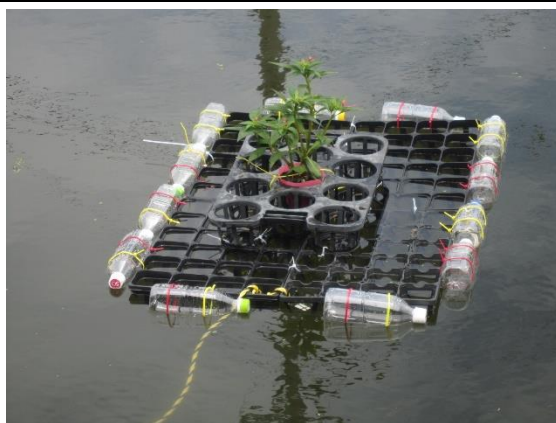
少し大きくなりました。



7月8日

柵の外に出しておいた空芯菜は、動物に食べられて浮草だらけになっていました。

浮草は、水田から流れてきています。



7月9日

空芯菜と同じように水質浄化に役立つかもしれないと、サンパチェンスも同じように浮かべてみました。



7月10日

サンパチェンスの花が咲きました。きれいなピンクと赤です。



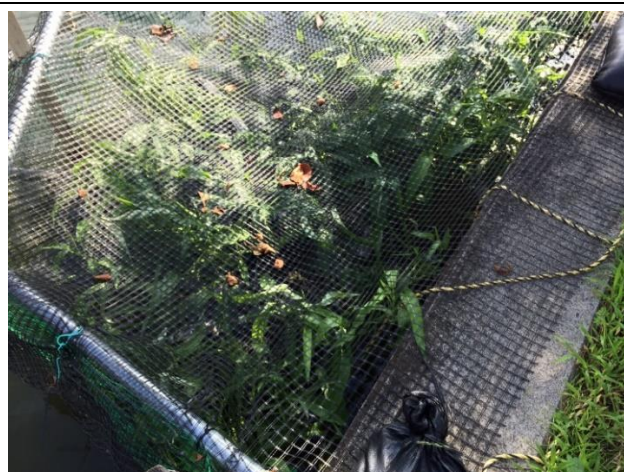
7月14日

柵の外に出した空芯菜は、やっぱり動物に食べられました。が！何とか生き延びています。



7月15日

網からはみ出るくらいに育ちました。



7月21日

あふれそうになってますが、なんとかこらえています。



7月24日

サンパチェンスは、しおれてしまいました。
水面とのバランスが悪かったようです。
水加減が難しいです。



7月28日

しばらく様子を見ましたが、サンパチェンスは再生しなかったため、撤去しました。



7月30日

網がかけているほうは、野生動物による害がないのですくすく育っています。



8月6日

動物に食べられながらも、残った部分から芽が出て葉っぱが出てきました。



8月10日

網の中で窮屈そうです。



8月17日

とうとう、網からはみ出てつるを伸ばしはじめました。



8月26日

空芯菜の苗を提供してくれた恵那農業高校の森本先生が栽培の様子を見に来てくれました。



8月26日

根っこを見ると、しっかり張っています。茎も太くなりました。しっかり栄養を吸っています。



9月2日

ついに、網から葉があふれました。



9月4日

ジャンボタニシの卵です。大江川は外来生物の宝庫です。



9月4日

今年も、オオマリコケムシ(外来種)が発生していました。

柵についていました。



9月4日

柵を撤去しました。大きく育った空芯菜は引き上げが大変なので、今年は野生動物に食べさせてかさを減らす作戦です。



9月10日

柵を外すと、葉っぱの部分は野生動物に食べられました。



9月18日

ほとんどなくなりました。



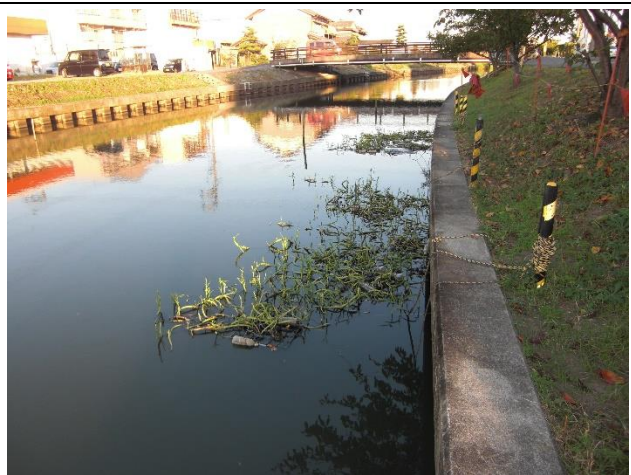
10月2日

日に日になくなっていきます。そろそろ撤去できそうです。



10月5日

学校近くのスーパーで、水環境保護の呼びかけを行いました。岐阜サンリバーロータリークラブとの合同で、本校家庭クラブが作ったチラシがついたタオルを買い物に来た方に配布しました。



10月6日

すっかり、茎だけになりました。
明日はいよいよ撤去作業です。

10月7日

空芯菜撤去をすべて撤去しました。

今年は、3年目ということでノウハウも蓄積でき、スムーズに栽培できました。また、引き上げも育ったままだと、非常に力もいるし、処理も大変ということで、野生動物に食べさせるという案を実行しました。かさが減って、以前よりも楽に撤去できました。



12月9日

ロータリークラブより、この空芯菜の取組が評価されて、本校インターアクトクラブが表彰を受けました。それも会長賞というめったにいただくことのできない名誉ある賞でした。空芯菜を通して、地域の方々と交流をしたり、一緒に呼びかけをしたり様々な活動を行うことができました。

今後も、「地域に貢献する明誠高生」のスローガンを実践していきたいと思います。